

## AIH、EUnetとローミングプラットフォームの相互提供を開始

1997年11月5日

株式会社インターネット イニシアティブ  
株式会社アジア・インターネット・ホールディング

株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下 AIH、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一)は、ヨーロッパ最大のISP (Internet Service Provider)であるEUnet International B.V., (以下 EUnet、本社：オランダ・アムステルダム、代表取締役：Wim Vink氏) とともに、11月3日、アジア・ヨーロッパ間のローミングプラットフォームの相互提供を開始致しました。アジア側のプラットフォームはAIHが運営する "A-Bone (\*)"、ヨーロッパ側はEUnetが運営する汎ヨーロッパ高速インターネット網上に構築されます。これにより順次、アジア8か国、ヨーロッパ26か国内のアクセスポイントが A-Boneに接続しているISPを対象に開放され、各ISPは信頼感の高いバックボーンネットワークに直結したローミングサービスを顧客に提供することが可能となります。

(\*) A-Bone：AIHが構築・運営するアジア太平洋地域の高速インターネット網

このアジア・ヨーロッパを跨るローミングプラットフォームの利用については、株式会社インターネット イニシアティブ(以下IIJ)がすでにユーザへのローミングサービス提供を決定しています。当初アジア側は日本と香港、ヨーロッパ側はイギリス、フランス、スイス、ベルギー、ルクセンブルグの5か国のアクセスポイントがIIJユーザ(\*\*)に開放される予定です。

(\*\*)IIJ4U、エンタープライズダイアルアップIPサービスのユーザが対象予定

AIHはアジア各地のローミングアクセスポートを管理する他、A-Boneに接続しているISPに対し認証機能の提供と通信量に応じた課金を行ないます。今後はローミングだけでなく、データホスティングや電子商取引等のアジアの情報プラットフォームとして A-Boneを積極的に活用していく予定です。

**ローミングサービス提供国** \* アンダーラインは11月5日現在サービス提供中

アジア	日本、香港、韓国、台湾、シンガポール、インドネシア、マレーシア、タイ
ヨーロッパ	フランス、イギリス、ベルギー、ルクセンブルグ、スイス、ブ

ルガリア、チェコ、フィンランド、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、オランダ、ノルウェイ、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、ユーゴスラビア

以上

---